「ま行」の天草方言　「天草方言集　鶴田　功著」

ま…　もう…　「ま一遍、見ゅうごたる」
…まー　…なさいよ　「来ーじゃまー」
まーあっか　まっかっか【真っ赤】deep red
まーいっちょ　まいっちょ　もう一つ　あと一つ
まーいっとき　まいっとき【間一時】　もう暫く　暫時 **short time**
まーいっぴゃ　まいっぴゃー　まいっぺー　もう一杯
まーいっぺん　まいっぺん《日ポ・京》　もう一編　もう一度
まーた　まーたんたび　またどん　またンたび　又の機会に
まーだ　まーだでん　まだでん　まーだん　未だに　まだ
まーちっと　まーちょい　まーちょっと《日ポ》もう少し
まーんま　まんま【儘】　そのまま
まい　まいげ　古語【眉毛】**eyebrow**《日ポ・京》
まいかじぇ(ぜ)（つむじ）**【竜巻】**　つむじ風《京》
まいぎり　旋毛　頭髪の巻毛
まいっどき【真一時】　同時に **same time**　瞬時に **moment**
まいない（まいない）　古語【賄】　お礼の品　②賄賂 **bribery**
まうぇっくれな　回して下さい　回送して下さい
まうごつ　まうごて　大層　きりきり舞いするように
まえうしろ【前後】　前後が逆転してる様
まえだり　まえだれ　古語【前垂れ】　前掛け《日ポ・京》
まが　まぐゎ（まぐわ）**【馬鍬】**　牛馬に引かせて土を均す農具
まがいごと　過ち **fault**　②災い　禍　凶事　③間違い（わざわい）
まがいもん【紛い物】　偽物　模造品《京》 **imitation**
まがう　古語【紛ふ】　入り乱れて区別できなくなる　混じる
まかする　古語【任す】**leave**　自由にさせる　他人にやらせる《京》
まかせっくだっせ　まかせなっせ　お任せ下さい
まがっとる《京》　**まごうどる**　曲がっている
まかなう　古語【賄う】　食事を供応する　②やりくる　間に合わせる
まかにゃーつき　まかねーつき　食事付の労働条件
まかふしぎ　古語【摩訶不思議】 非常に不思議　大層不思議
まからんか　古語【負く】　負からないか　安くならないか（値引き交渉）
　「もちょっとまからんか」
まきゅうごたなか　まきゅごんなか　負けたくない
まきゅうもん　まくっどもん　負けるだろうよ
まぎらする　まぎらわする【紛らす】　気分を変える　②他に化ける
まぎらわしか（まぎらは）　古語【紛し】　間違い易い　区別がつかない
まぎる【間切る】bend　曲がる　②折れ曲がる　進路を変える《日ポ》

まぎれむなか　まぎれもなか　紛れようがない　明確だ
まくしたつる　古語【まくしたつ】　べらべら喋る
まくらぎょう【枕経】　仏教で死者の枕もとで読経すること
まぐらしか　焦れったい　面倒だ　《今津》
まくりあぐる　巻き上げる《日ポ》
まくる　古語【負く】　負ける　戦に破れる　抵抗しない　②安くする　③被(かぶ)れる
まくる　古語【捲る】巻き上げる　②盛んにする《日ポ・京》
まぐる　古語【曲ぐ】　曲げる　捻曲げる　②自分を押える
まくるる　古語【捲る】　捲り上がる　巻き付く
まぐれ【粉れ】　偶然　②当てずっぽう
まくんな　まけちゃならん　まけどんすんな　負けるな
まけずし【巻き鮨】　寿司
まけっくだっせ　まけっくれ　古語【負く】　安く勉強（値引き）して下さい
まげて　古語【枉げて】　無理に　強いて　是非とも
まごうで　曲がって　②腰をかがめて
まごちーて　戸惑って　狼狽(ろうばい)して　うろたえて
まごつく　まごまごする　戸惑う　狼狽する　うろたえる
まこて　まこてー　古語【誠に】　全く **quite**　本当に **truth**
ま・さぐる　古語【弄(まさぐ)る】**grope**　弄(いじ)る　弄(いら)う　弄(もてあそ)ぶ
まざる　古語【交じる】　人中に入る　仲間に入る《京》
まし【増し】　まあ良い　少しは良い《京》　「猫よりまし」
まじぇくる　まじぇる　混ぜ合わせる **mix**　②混乱させる
ましぇくれ　おませ　大人びている
ましかたる　古語【阿(おもね)る】　おべっかを言う
まじにゃー　まじねー【呪(まじな)い】　神力に祈って災難を逃れる術
…まじゃー　…までにゃ　までは　「きゅうまじゃー」
ましゃくにあわん　古語【間尺】　割に合わない《京》
まじわる【交わる】　仲間入りする　②混合する　③性交する
ます　ます(申)る　上代敬語【曰す　申す　坐す】　為申す　為て差し上げる《下浦　栖本》
まずる　まぜる　古語【混ず　交ず】**mix**　混合する《日ポ》
ませ【老成(ませ)】　老成る　大人びている《京》
まぜくる　まぜる　混ぜ合わせる **mix**　②混乱させる《京》
ませくれ　おませ　大人びている
まぜこくる　まぜつらかす　無闇に混ぜる
まぜたくる【混ぜ手繰る】　混合　混ぜ合わせる
まぜこぜ《京》　**まぜまぜ**　混ぜながら　混合して
まぜめし　五目飯　野菜などを交ぜ合わせたご飯
ませろ　上代敬語【曰(ま)せ　申せ　坐せ】為て差し上げなさい《下浦　栖本》
またがる　古語【跨ぐ】　股を開いて上に乗る
またくら　古語【股座(またぐら)】　股間　股の付根　②陰部《京》

またごえ　またごし　またごゆる　跨いで越える
またじくだっせ　またじくれな　待たないでください
またすんな　またせちゃいかん　…ならん　待たせるな
マタタビ　サルナシ科の落葉藤本植物
またでんくだっせ　…くれな　待たないで下さい
またどん　またんたび　又の機会に　次回に
またんか　またんね　まってくれ　まてね　お待ち下さい
まちえん　まちきらん　まちゃえん　待っておれない
まちがえた　まちごうた【間違った】
まちぎゃー　まちげー【間違】　過ち　過失　失敗　悪事　罪　錯誤
まちぎゃーなし　まちげーなし　間違無し　約束通り
まちくたびれた　まちくたぶれた　待ち兼ねた　待ち疲れた
まちごうちゃおらんね　間違いではないか　勘違い
まちった　まちっとだ　まちっとどま　もう少し位は
まちっと　まちょい　まちょっと《日ポ》　もう少し
まちながか　まちなぎゃー　まちなんか　待ち兼ねた　待ち疲れた
まちなごーあんなした　…ござした　お待ち遠様でした
まちなっせ　まってくだっせ　お待ち下さい
まちまち　様々　色々　種々雑多　不揃い
まっきーろ　まっきんなか【真黄】　濃い黄色　黄色一色
まっくらすみ　古語【暗隅】　暗闇 **darkness**　真っ暗
まっくろけ【真黒】　黒焦げ　②日焼け《京》
まっこ　まっこう【真っ向】　真正面　②額《牛深》
まっこうから【真っ向】　真正面　心底　真剣に　②額の真中から
まっこんがやる　頭を屈めて回転する　前転する
まっさかさま【真逆様】　逆転 **reversal**　頭が下になる
まっさかさみゃー　まっさかさめー　真逆様に
まっさら〈真新〉　初下ろし　新品　②処女 **virgin**《京》
まっしゅ　まっしゅい　まっしょ　まっしょい　ましょう
まっしょうじき【真正直】　嘘や誤魔化しがない
まっすんか　真っ直ぐ　真線　②真っ正直
…まっせ　…ませ　「お出でまっせ」「来なはりまっせ」
…まっせん　…ません　「ありまっせん」
まっだし【丸出し】　かくさず全てを出す　洗いざらい
まったり　まろやかで味わい深い　こくがある　②ゆっくり　のんびり
マッチ　《オランダ語》　燐寸（マッチ） **match**
まっちょる　まっとる《京》　待って居（ま）る
まっちらかす　まっつらかす　古語【放る】　撒き散らす
まっでだめ　まっでつまらん　丸で駄目
まっと　古語【もっと】　もう少し　あと僅か《日ポ・京》

まっとうか【真っ当】　誠実　正直 **honesty**《京》
まっとうする【全う】　完全に成し遂げる　やり遂げる
まっとけ　まっとれ《京》　**まてい**　待っていろ
まっとって　まっとるけん　まっとるせん　待って居るから
まっとられん　まっとれん　まてん　待って居れない
まつのうち【松の内】　正月の門松がある間　１５日正月まで
まっぱじめ【真始め】　一番初め　最初 **first**　開始早々
まっぱだきゃー　まっぱだけー　素っ裸に **nude**
まっぴるま【真っ昼間】　昼間　日中 **daytime**
まっぽうし　まっぽし〈真星〉　図星　的中 **hit**　そのものずばり　②真正面
まっぽしどん〈真星殿〉　易者　占い師
まつぼり　古語【まつべり】　集め纏める　②へそくり
まつやね【松脂】松の樹脂
まつる【纏る】　まつり縫いする
まつわりつく　古語【纏はす】巻き付く　絡みつく　付き纏う
まどう　近世語【償ふ】　弁償する《京》
まどう　古語【惑ふ】**puzzle**　迷う　思い悩む　②慌てる
まどうか　まどろしか　古語【間怠し】　手緩い　もどかしい
まとも〈正面〉**front**　真っ正面　真っ正直　当前《京》
マドロス　《オランダ語》**matroos**　船員 **crew　sailor**
まなーし　まなし　古語【間無し】　絶え間なく　頻繁に
まにあわん　間に合わない　役立たない　②遅刻する
まにっちゅう【真日中】　昼間　日中 **daytime**
まにんげん【真人間】　真面目な人　正義派の人
まぬがるる　古語【免る】**escape**　免罪される　逃れる
まぬがれん　逃れることが出来ない
まぬけ【間抜け】　動作が遅い　②馬鹿 **fool**
まねかた【真似方】　真似事　それらしく形を真似る
まねごろ　まねしごろ【真似】**imitation**　人真似する人
まねだーすんな　まねどんすんな　真似たりするな
まねばかし　まねばっかり　僅かばかり　気持ちだけ
まばいか　まぶしか　古語【目映し　眩し】《日ポ》
まばゆうい　まばゆうして　古語【目映し　眩し】
まひょうしあわん【間拍子】　間に合わない
ままこ【継子】　親と血縁のない子ども
ままならん　ままンならん　思い通りにならない
ままんご　まめんご【飯事】　子供の遊び　ごっこ
まみるる　古語【塗る】　濡れて汚れる
まむる　まめす《日ポ》　**まめる**　近世語【塗る】　粉をまぶす
まめ【肉刺】　皮膚が擦れてできる水脹れ

まめ【豆】 **beans** ②陰核 **clitoris**
まめ 古語【忠実(まめ)】**faithful** 真面目 実直 誠実《日ポ》②よく働く 女に手が早い
まめからす 古語【忠実(まめ)】 苦労を厭わず働く 熱心だ ②多情である
まめぜってゃ【豆接待】 子どもの成長祈願 地蔵盆行事
まめぞう【忠実(まめ)僧】 まめで手のかかる子供 小僧《京》
まめつく 真面目に働く 甲斐甲斐しく働く ②動き回る
まめなもん 熱心だね ②気の多い人だ
まめらん 回らない ②訥弁(とつべん) 舌もつれ ことばが出ない **slow speech**
まめる【廻る】 よく動く 滑舌 ②能弁 流暢にことばが出る
まめる 近世語【塗(まぶ)る】 粉をまぶす
まもん【魔物】 物の怪 **specter** 霊 化物 悪魔 **devil**
まもん〈真物〉 偽りのない本物 純粋な物 鋼
まや 古語【馬屋(まや)】 馬小屋《京》
まやかしもん【瞞(まやか)し物】 偽物 **imitation**
まようとる まよとる 迷っている 心を決めかねる
まら【魔羅】《梵語》 ①仏道修行の妨げになるもの
②人心を惑わすもの ③男性の性器 陰茎 **penis**
まらぼね〈魔羅骨〉 勃起した陰茎（骨があるみたい）
まりぃ まるか【丸い】 丸い 円か
まりくり まるくり まるくれ 塊(かたまり) 集団 **group** ②ひと固まり
まる 古語【放(ま)る】放(ほう)る **throw** 投げ出す ②大小便をする
まるきり まるっきり 全く **quite** 全然
まるくって まるこくって 丸めて 一緒に ②縺(むつ)れて 絡み合って
まるくらきゃーて まるくらけーて 丸めて
まるごえる まるごゆる 上を跨いで越える
まるごて まるごと【丸毎】 全部 総て **all**
まるこむる まるこめる うまく騙して味方につける 籠絡する
まるっと 丸々 全部 総て
まるまる【丸々】〔擬態音(オノマトペ)〕 全部 総て
まるはだきゃーなる まるはだけーなる 素っ裸になる
まるむる【丸める】**round** 丸くする 大きく纏める ②剃髪(ていはつ)する
まるもって 纏まって ひと固まりになって 一緒に集まって
まわりこなさん 掌握できない 管理できない
まゑゃっくだっせ まゑゃっくれなっせ 廻して下さい
まん 古語【間(ま)】の転 幸運 **lucky** 運 巡り合わせ《京》
まんぐる【万繰る】 万障繰り合わせる 都合をつける
まんぐゎんじょうじゅ【満願成就】 神仏祈願日が成就する
まんぐんノわるか 段取りが悪い 仕事積もりが悪い
まんごし 大漁 壱万替え（漁獲の単位）《富岡 牛深》
まんざら【満更】 それ程でも 必ずしも

まんじゅ　まんじゅう【饅頭】　お菓子 **cake**
まんじゅ　まんじゅう〈まん中〉　②女性性器 **vagina**
まんだら　古語【曼陀羅】《梵語》　蓮の実　②仏の絵
マント　《フランス語》**manteau**　袖のないコート **coat**
まんのまま　切らずに　そのままの形で
まんのみ【丸飲み】　鵜呑み **swallow**　噛まずに飲み込む
まんノよか　古語【間(ま)】の転　②運がよい　幸運 **lucky**
まんノわるか　古語【間(ま)】の転　運が悪い　不幸 **unlucky**
マンビキ　シイラ（魚名）
まんべんのう【万遍無く】　隈無く　全てに行き渡って
…まんま　…まま　そのまま　「着たまんま」
まんまえ　真正面 **front**　目の前
まんまんがりゃー　肩車　肩に跨らせて担ぐ　てんぐるま
まんまんさま　まんまんさま　仏様　②正直者　馬鹿正直
まんまんなか　ど真ん中 **middle**
まんりき【万力】　ジャッキ **jack**　バイス　鈎(かぎ)のお《京》